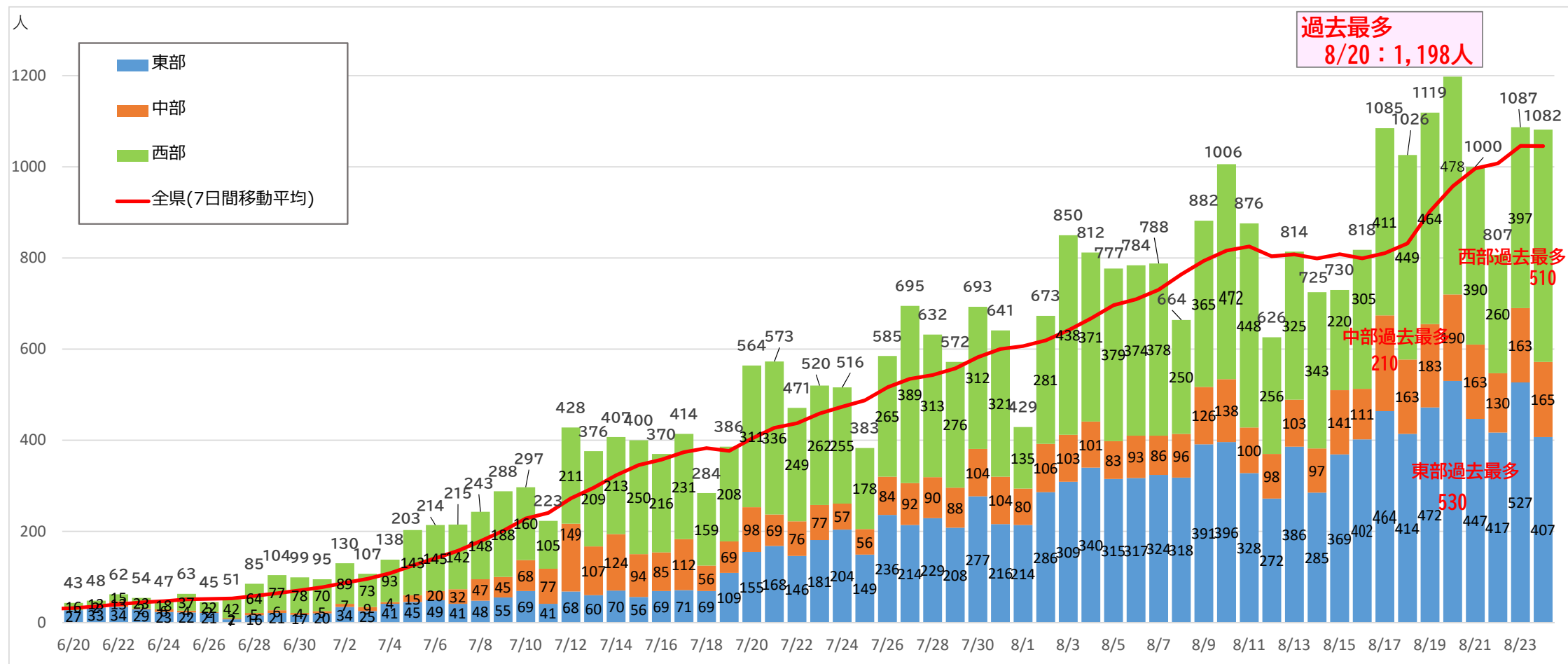


# 鳥取県・米子市 新型コロナウイルス感染症対策緊急会議

- 日時：令和4年8月24日（水）午後1時20分から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：（テレビ会議参加）  
知事、米子市長  
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センターほか
- 議題：
  - （1）県内の感染状況について
  - （2）その他

# 新規陽性者数の推移

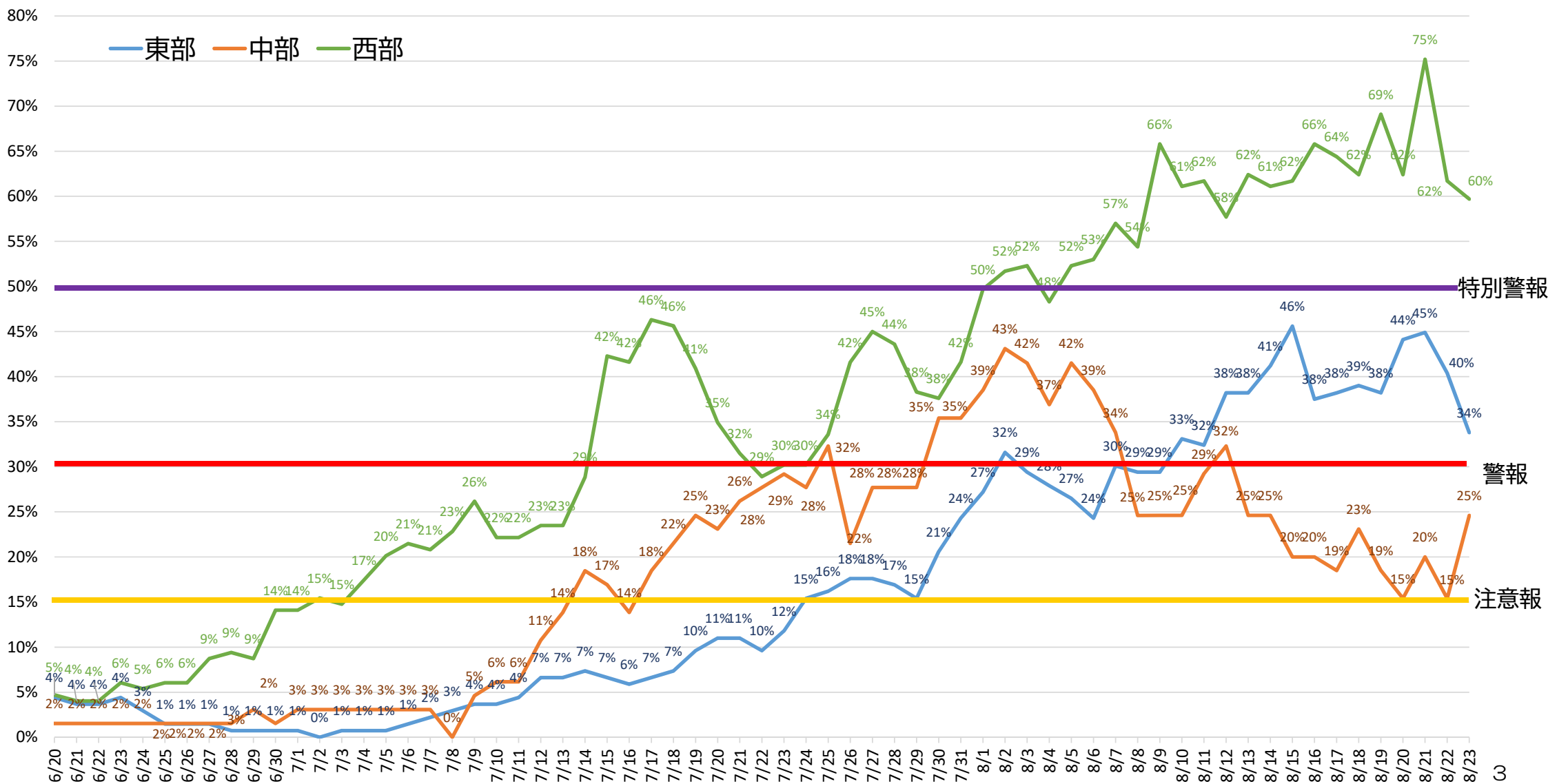
【公表日ベース】



## 6/20~8/24保健所ごとの累計発表陽性者数

管轄保健所	鳥取	倉吉	米子	全県計
累計陽性者数	12,603	5,199	15,624	33,426

# 病床使用率の推移



特別警報

警報

注意報

# みんなで協力し医療と健康を守りましょう

過去一番うつりやすいBA.5の猛威が衰えず、新規感染者数の上昇が続いています 特に西部地区では過去最多の新規感染となり、病床ひっ迫に向かい、適切な医療提供体制に重大な影響を及ぼしかねない状況です  
更なる感染拡大を防ぎ、必要な方に適切な医療を提供できる体制を維持するためにも、今までご自身や身の回りで取り組んできている基本的な感染対策を改めて見直し、感染対策のレベルアップを徹底することでこの局面を乗り越えましょう



## 【感染防止対策の具体例】

- 夏休み後の学校再開にあたって、体調不良の場合は登校自粛の徹底
- 一気に広がる感染機会であるエアロゾルを意識した換気の徹底
- 正しいマスクの着用、密を避けるなど基本的感染防止対策の徹底
- 県外往来の際は、往来前後に積極的な無料検査の受検
- 宴席・会食時は大人数・大皿の取り分けを避け、黙食・マスク会食の徹底
- イベント後も大騒ぎをしないなど、感染拡大を起こさない行動の徹底
- 共用物の消毒の徹底
- 発熱などの症状があれば、電話をした上で、医療機関の受診

## 県内全域に「感染急拡大嚴重警戒情報」を発出中

新規陽性者数が予想を上回る勢いで急拡大していることから、県内全域に「感染急拡大嚴重警戒情報」を発出しています。

高齢者施設、医療機関での感染が増加し、医療がひっ迫し始めています。

また、県外往来や放課後児童クラブ、保育施設でも感染が増えています。換気やマスクの着用、密を避けるなど、特別の感染対策をお願いします。

地域	区分	備考
県内全域	感染急拡大嚴重警戒情報	8/10～

## 「鳥取県版 新型コロナ警報」 (8月24日現在)

西部地区に「特別警報」、東部地区及び中部地区に「警報」を発令しています。

BA.5の極めて感染しやすい特性から、県民の皆様には、高い緊張感をもって感染対策の徹底をお願いします。

地域	発令区分	備考
東部地区	警報	8/4～
中部地区	警報	8/2～
西部地区	特別警報	8/4～

<目安:最大確保病床使用率> 注意報(15%超)、警報(30%超)、特別警報(50%超) (3日連続した日の翌日から)  
<最大確保病床使用率(8/23)> 東部( 33.8 %)、中部( 24.6 %)、西部( 59.7 %)  
⇒西部地区は、高いレベルで推移しており、医療への負荷が増大しています。

# 「レベル分類」の本県独自の判断指標状況

コロナ医療が必要な人へ提供でき、一般医療の制限には至っていない状況であることから、本県の状況は、総合的な判断により「レベルⅡ」

※レベルⅡ：新規陽性者数が増加傾向。一般医療と新型コロナ医療の負荷が生じはじめているが、病床数増加でコロナ医療が必要な人へ適切な医療ができています

Ⅲ：一般医療を相当程度制限しないと、コロナ医療が必要な人への適切な医療ができない

判断指標	数値（8月23日現在）	本県独自目安 （状況を踏まえ総合的に判断）		
		Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
新規陽性者数(対人口10万人/週)	1,322.5人 (7,319人/55.3万人×10万人)	50人/週	150人/週	250人/週
最大確保病床使用率	43.1% (151/350床)	15%	50%	80%
重症病床使用率 (重症者以外が使用している場合も計上)	2.1% (1/47床)	—	50%	

参考指標	数値(8月23日現在)
療養者数(対人口10万人/週)	1,451.2人 (8,031人/55.3万人×10万人)
PCR陽性率(直近1週間)	39.0% (7,319人/18,784件)
感染経路不明割合(直近1週間)	確認中